令和6年度 第3回ニセコ町まちづくり基本条例第5次改正検討委員会
議事録 まとめ

《第5次答申（案）について》

○成人年齢の引き下げについて

- ・20歳から18歳へ引き下げを行うことが妥当
- ・まちづくり基本条例で20歳としたのは子どもでも誰でも参加できることを強調することが目的として設けていると町民講座の中で話があった

○「性別」および「一方の性」という表現について

- ・表現方法を変更するという事で意見無し
性別→「性別（性的指向及び性自認を含む）」
一方の性→「性の平等と多様性を反映したものとなるように配慮」

○条例の町民への浸透について

- ・条例はすでに浸透していて興味や関心を持ってもらうためにどうするか
- ・2大原則の「情報共有」と「住民参加」は伝えていきたい
- ・短編動画を作成して周知を図る

○情報伝達のあり方について

- ・SNSを活用するのは必須
- ・広報誌においては読んでもらうための工夫が必要

○外国籍住民の参加の促進

- ・基本条例の中に国籍問わずという文言があるため外国籍だけをピックアップしなくても良いと感じる
- ・ニセコ町は開かれた町とみせるためにはあっても良いと感じる

○コミュニティへの加入について

- ・町内会への加入方法をわかりやすくする工夫が必要
- ・不動産事業者と連携を行い町内会への加入を促進してみてもどうか

《今後の予定について》

- ・1月中または2月上旬に第4回目を開催予定

以上